

発寒まちづくりセンター 地球にやさしいまちづくり推進事業（愛称：エコタウンはっさむ）

落ち葉の堆肥化～みどりの貯金箱～



公園内の落ち葉を発酵させて堆肥化する「みどりの貯金箱」の取組を行いました。堆肥ヤードは、発寒大空公園とはつなん公園にそれぞれ設置されており、地域の方々が協力して作業を行いました。はつなん公園では、発寒南小の3年生が落ち葉拾いと切り返し作業を体験しました。春に堆肥が完成すると、沿道や公園、小学校の花壇などで活用されます。【参加者 4月 30人 11月 95人、12月 77人】



廃食油でエコキャンドル作り



商店街の店舗などで回収した廃食油（使用済み天ぷら油）をリサイクルし、エコキャンドル作りを行いました。【参加者 40人】

発寒児童会館と協働し、児童会館の子どもたちが、同じ建物の中にある発寒交流会館を訪れ、実施したものです。エコキャンドルの一部は発寒商店街で行われたアイスキャンドルで使用されました。

※ 例年実施している廃食油による石けん作りは、新型コロナウィルス感染症の影響により、中止となりました。



そのほかの活動



事業内容：エコ見学会
※ 新型コロナウィルス感染症の影響により、令和2年度は中止となりました。